

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【公表番号】特表2006-519901(P2006-519901A)

【公表日】平成18年8月31日(2006.8.31)

【年通号数】公開・登録公報2006-034

【出願番号】特願2006-504557(P2006-504557)

【国際特許分類】

C 08 L 69/00 (2006.01)

C 08 L 51/04 (2006.01)

C 08 G 64/06 (2006.01)

【F I】

C 08 L 69/00

C 08 L 51/04

C 08 G 64/06

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月27日(2007.2.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

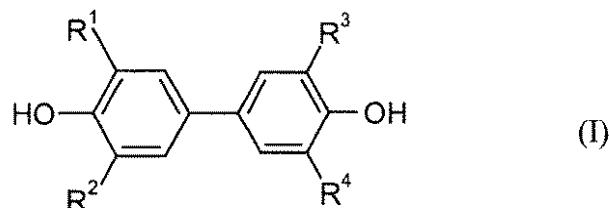
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビスフェノールモノマー類として、式(I)：

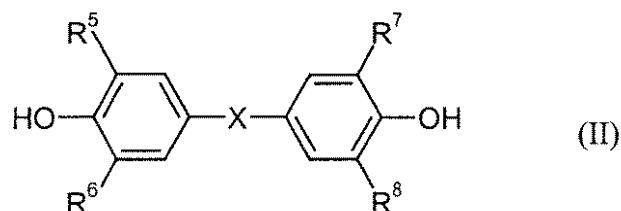
【化1】



[式中、R<sup>1</sup>～R<sup>4</sup>は互いに独立して水素、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>アルキル、フェニル、置換フェニルまたはハロゲン、好ましくは水素、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>アルキルまたはハロゲンおよび特に好ましくはすべて同一の基、特に水素またはt-ブチルを示す。]

で表される化合物0.1モル%～46モル%、好ましくは11モル%～34モル%および特に26モル%～34モル%および式(II)：

【化2】



[式中、R<sup>5</sup>～R<sup>8</sup>は互いに独立して水素、CH<sub>3</sub>、塩素または臭素を示し、およびXはC<sub>1</sub>～C<sub>5</sub>アルキレン、C<sub>2</sub>～C<sub>5</sub>アルキリデン、C<sub>5</sub>～C<sub>6</sub>シクロアルキレン、C<sub>5</sub>～C<sub>10</sub>シクロアルキリデンを示す。]

で表される補足量、すなわち99.9モル%～54モル%、好ましくは89モル%～66モル%および特に74モル%～66モル%の化合物

から合成されるコポリカーボネート(A)89～99重量%、およびポリブチルアクリレートコアシェル変性剤、オレフィン変性剤、ポリ(スチレン-b-エチレン-コブチレン-b-スチレン)変性剤、少なくとも1つのビニルモノマーグラフトポリマーを有するゴムグラフトポリマーまたはそれらの変性剤の2種以上の混合物からなる群から選択される変性剤(B)11～1重量%を含有する組成物。

#### 【請求項2】

(A)が式(I)のビスフェノールモノマー34～26モル%と補足量の式(II)のビスフェノールモノマーから合成されることを特徴とする、請求項1記載の組成物。

#### 【請求項3】

(B)がメチルメタクリレートでグラフトされたブチルアクリレートゴムまたはメチルメタクリレートでグラフトされたシリコーンブチルアクリレートコンポジットゴムであることを特徴とする、請求項1記載の組成物。

#### 【請求項4】

成形部品および押出品を製造するための、請求項1記載の組成物の使用。

#### 【請求項5】

請求項1記載の組成物から製造された成形部品および押出品。

#### 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

したがって、本発明はビスフェノールモノマーとして、式(I)：

#### 【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

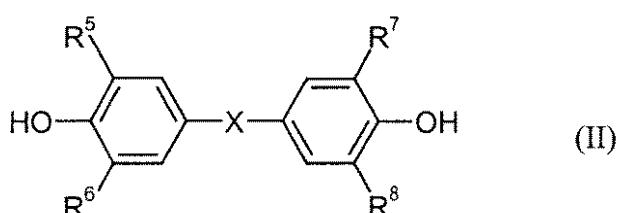
【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

【化2】



[式中、R<sup>5</sup>～R<sup>8</sup>は互いに独立して水素、CH<sub>3</sub>、塩素または臭素を示し、およびXはC<sub>1</sub>～C<sub>5</sub>アルキレン、C<sub>2</sub>～C<sub>5</sub>アルキリデン、C<sub>5</sub>～C<sub>6</sub>シクロアルキレン、C<sub>5</sub>～C<sub>10</sub>シクロアルキリデンを示す。]

で表される補足量、すなわち99.9モル%～54モル%、好ましくは89モル%～66モル%および特に74モル%～66モル%の化合物

から合成されるコポリカーボネート(A)89～99重量%、およびポリブチルアクリレートコアシェル変性剤、オレフィン変性剤、ポリ(スチレン-b-エチレン-コブチレン

ン - b - スチレン)変性剤、少なくとも1つのビニルモノマーグラフトポリマーを有するゴムグラフトポリマーまたはそれらの変性剤の2種以上の混合物からなる群から選択される変性剤(B)11~1重量%を含有する組成物に関する。コポリマー(A)とそれに対応する変性剤(B)との好ましい混合物は、(A)91~99重量%、最も特に好ましくは(A)93~99重量%と補足量の変性剤(B)である。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

最も特に好ましく、かつ本発明によって提供されたそれら自身は、コポリカーボネート(A)と変性剤(B)との混合物であり、この場合コポリカーボネート(A)は式(I)のビスフェノールモノマー34~26モル%、特に33~27モル%、より特に32~28モル%、最も特に31~29モル%およびその中でも最も特に30モル%(各場合式(II)の補足量のビスフェノールモノマーによって補完される)から合成される。